

自分を守るために ～薬物乱用防止教室～

令和4年5月26日（木）

6限に富山県警察本部少年サポートセンターから山田春江様を招いて、全校生徒を対象として「薬物乱用防止教室」を行いました。はじめに塩莉校長が「命の大切さや今の生活に感謝して、一度しかない人生を大切に送ってほしい。しっかりと学びましょう」と挨拶しました。



【校長あいさつ】



【講演の様子】



【講演の様子】



【生徒代表あいさつ】

引き続き、講師の山田先生から、次の内容について講演をしていただきました。

- ・危険薬物摂取はもちろん医薬品大量の服用も薬物乱用になる。
- ・1回使用しただけでも、乱用したことになり、犯罪になる。
- ・自分だけでなく、家族や会社、地域社会と負の連鎖になっていく。

自分を守るために、薬物を遠ざける方法として、

- ①薬物に関する正しい知識をもつ
- ②ルールを守る
- ③夢や目標をもち、日頃から自分を振り返る
- ④自分自身を大切にする

この4つのことを意識し、相手の誘いを断ることが大切です。

最後に大山生徒会長は「一度の使用でも人生を壊されることを忘れずに、これからの人生を過ごしたいです。私達はもうすぐ成人になります。もし、誘われても断ることができるようになりたいです」と言葉を述べました。

この講演で学んだことを生かして、生活していきましょう。